

平成28年度 事務事業マネジメントシート

事業名	基盤・学習機会整備事業			会計	款	項目	大	小
				01	10	05	01	02
政策	03	3節	学び、受け継がれ、進展する流山（教育・文化の充実向上）	主管課	生涯学習課			
施策	3-1	いつでも、どこでも、誰もがができる生涯学習の推進		主管課長	井口 仁志			

I 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	市民全般	意図	市民が行う生涯学習活動の基盤及び学習機会の整備・充実を図る。
事業内容	東葛飾及び千葉県社会教育連絡協議会の運営と連携事業の実施、施設の管理運営の統轄事務、生涯学習審議会、成人式企画運営などや生涯学習の基盤の整備充実を図るための庶務事業。			
事業開始から現在までの状況変化	東葛飾及び千葉県社会教育連絡協議会の運営と連携事業の実施、生涯学習推進基本構想の改定を平成22年3月に行い、また、成人式企画運営事業は平成19年度からアウトソーシング事業として行っている。			

II 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成26年度	平成27年度	平成28年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）	
	①	成人式出席率	71.40	68.52	73.12	%	↑↑↑	参加者数÷該当者数
②								
③								
④								
⑤								
⑥								
指標で表すことができない定性的な成果							目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況） 成人式への出席率は、平成27年をピークにその後低下傾向にあったが、平成29年はキッコーマンアリーナに会場を変更し、収容人数が増加したため、参加者も増加した。	
事務事業のコスト		平成26年度	平成27年度	平成28年度				
事務事業の総コスト(a=b+c)		4,723,165	4,958,271	7,191,755				
事業費(b)(円)		3,341,165	3,452,271	5,818,755				
うち一般財源		3,341,165	3,452,271	5,818,755				
職員給与費(c)(円)		1,382,000	1,506,000	1,373,000				
人役・職員(人)		0.20	0.20	0.20				
人役・再任用(人)								
人役・臨職(人)								
人役・嘱託(人)								
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）								
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）								

III 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 <※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	A 必要性が高まると考えられる	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	B 市が担うとともに、市民協働を進めるべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	II 継続（事業を現状どおり継続すべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

①今年度(H28)の改善計画	新体育館（キッコーマンアリーナ）のオープンにより成人式会場を変更し、成人式対象者を収容する成人式会場を確保する。	③取組の課題	体育館が会場となり、収容人数が増えたことにより、受付や誘導が滞らないようにする。
②今年度(H28)に実施した取組	新会場での開催だったが、大きなトラブルもなく、流山警察署と連携し移動交番を配置し、厳粛で平穏な式典を開催できた。	④今後の改善計画	導線の確保や人員配置などを再検討する。